



# 東風

〇月〇日

『明るく伸びる子』

○考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子  
○じょうぶな子

【重点目標】

認め合い 支え合い 高め合う 東小の子

令和2年10月30日発行 第8号

11月

## 『幸せな子』を育てる協働を

岩内東小学校長 齊藤 信之

雪虫が飛び、木の葉が冷たい風に舞う頃となりました。手袋、帽子、マフラーなど、寒さに備えた装いでお送り出していることにお子さんへの温かな思いを感じています。

新型コロナウイルス感染症の拡大に歯止めがかからず、道の警戒ステージが1から2へと引き上げられ、新聞では「後志は3相当」とも報じられました。学校の行動基準も「レベル2」へと移行され、さらなる3密の回避や身体的距離の確保、マスク着用の徹底が求められます。感染症対策に留意しつつ、休み時間の遊び方や学習活動での緩める部分について考え始めていた時ただけに悩ましさが募ります。感染症対策に関わる追加や変更等につきましては、改めてお知らせいたしますので引き続きのご協力をお願いいたします。

10月21日、22日には6年生が修学旅行へ行ってまいりました。コロナ禍とはいえ、小学校での一番の思い出となる貴重な行事です。もっと近づきたい、もっと大声で話したい、みんなで歌いたい…。バスの中での過ごし方にも様々な制約がありましたが、子どもたちにとっては格別な1泊2日であることには違いなく、一生に一度の小学校での修学旅行を満喫してきました。出発前、そして旅行中、何度も言われ続けたルールやマナーを守ること、感謝の気持ちを忘れないことについては、この先も一人一人の中にしっかりと染み込ませてくれることを願っています。

我が子の誕生の感動や喜び、当時の不安な気持ちなどを鮮やかに思い出させてくれる「五行歌」に出会いました。

胎動が	考えても考えても	ほめられたい	がんばれあたし!
湯船の湯を揺らす	夜泣きのわけは分からなくて	なぐさめられたい	心の中で
初めて目を見た	泣けてきた	抱きしめられたい	叫んでやった
きみの	分からないまま	きみの欲望は	だって今日から
ちからだ	二人で泣いた	私のと似ている	小学生のママだもの

「五行歌」の紹介は、こんな一文で締めくくられていました。

いつの時代も子育ては、未熟な大人が未熟な子どもを育てながらともに成長していくのである。「いい子」に育つかどうかは分からないが、親が日々幸せを感じてさえいれば、少なくとも「幸せな子」には育つに違いない。

学校でのお子さんの様子をご覧いただいたり、先生と話し合ったりする機会がなく、不安に思われているのではないのでしょうか。12月には工夫をしながら参観日を行いたいと考えています。これまで同様、子どもたちのために学校と家庭との協働を進めていきましょう。